

【会議録要旨】

会 議 名	第4回敦賀市地域福祉計画策定委員会
日 時	令和7年1月17日（金） 午後2時00分から午後3時25分
場 所	敦賀市役所 2階 講堂
出 席 委 員	出席委員：13人 永井委員長、新井副委員長、大野委員、中村委員、春日野委員、玉村委員、谷川委員、中野委員、横井委員、木村委員、中村委員、江戸委員、中野委員 欠席委員：1人 四方委員 事務局：15人 福祉保健部：石丸健康推進課長、石丸子育て政策課長、秋山保育課長、河端国保年金課長、笹田長寿健康課長 地域福祉課：櫻井政策幹、合田主幹、山本課長補佐、伊藤係長、天野係長、澤係長、橋本係長、藤井係長、上野主査 業 者：(株)名豊
議 題	(1) 素案の提示について (2) パブリックコメントについて
議 論 内 容	(1) 素案の提示について、次のような意見があった。 ・民生委員に比べ、活動内容の周知に至っていない主任児童委員の記述を追加してほしい。 ・情報の共有について、広報紙や情報チャンネルだけでなく、だれでも市の情報を得られる体制づくり（スマホ等で情報共有や発信）が大事である。 また、引きこもりの方等の紙媒体による情報自体を見ない人たちが発信しているSOSを受け止める対策を、今後の課題として検討してほしい。 →他市町の事例だが、仮想空間であるオンライン上の関わりを持つ方法がある。 ・重層的な支援における相談窓口に更生保護についても記載してほしい ・素案で記載している「交流の場」という表現を「対象を限定しない交流や世代間交流の場」に修正してほしい。 ・子ども食堂を開催している中で、気になる家庭を市につなぐケースもあった。 ・素案で記載している「犯罪をした人」という表現を「犯罪を行った者」に統一してほしい ・素案の中で、高齢者や障がい、子ども、困窮者のほかに妊婦という表現も追加してほしい。 ・コロナ禍から、0歳虐待も増えてきていることから、妊婦と地域のつながりを考えることも大切であり、地域福祉計画を読んだ人も安心するのではないか。 (2) パブリックコメントについて、次のような意見があった。 ※パブリックコメント実施期間：令和7年1月27日から令和7年2月5日 市のHPや市役所の窓口、ロビー、各公民館及び図書館の窓口に設置予定

	・ 前回はどの程度意見が提出されたのか →全体で5件（4件は電子メール、1件は郵送） ・ パブリックコメントで出てきた意見は、今回の計画に反映させるのか →必要なものについては、次回の会議にて協議予定
次 回 予 定	日時：令和7年2月13日（木） 午後2時から 場所：敦賀市役所 2階 講堂